

衆議院厚生労働委員会ニュース

【第204回国会】令和3年8月4日（水）、第30回の委員会が開かれました。（閉会中審査）

1 厚生労働関係の基本施策に関する件

- ・田村厚生労働大臣、中西財務副大臣、山本厚生労働副大臣及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行った。

（参考人）独立行政法人地域医療機能推進機構理事長 尾身茂君

（質疑者）木村弥生君（自民）、高木美智代君（公明）、長妻昭君（立民）、早稲田夕季君（立民）、中島克仁君（立民）、山井和則君（立民）、宮本徹君（共産）、青山雅幸君（維新）、高井崇志君（国民）

（質疑者及び主な質疑事項）

木村弥生君（自民）

自宅療養又は宿泊療養中の新型コロナウイルス感染症患者に必要な医療を届けるために訪問看護の診療報酬を更に評価する必要性

高木美智代君（公明）

（1）抗体カクテル療法ロナプリーブ関係

- ア 入院患者に対して投与可能なロナプリーブについて自宅療養中の患者への投与を可能とする必要性並びに薬剤の確保状況
- イ 日帰り入院若しくは宿泊療養又は自宅療養の場合に往診によるロナプリーブの点滴を行うことの可否
- ウ 投与後の副作用の観察期間及び投与対象となる重症化リスクの判断基準
- エ レムデシベルとの併用の可否

（2）新型コロナウイルスワクチン職域接種の延期に伴いキャンセル料等が発生している健康保険組合に対する財政支援の必要性

長妻昭君（立民）

（1）新型コロナウイルス感染症について重症患者ら以外は自宅療養を基本とする運用の見直し関係

- ア 新型コロナウイルス感染者のうち重症患者や重症化リスクの特に高い患者以外は自宅療養を基本とするの方針変更に至ったことについて厚生労働大臣が国民に対し謝罪する必要性
- イ 中等症患者の宿泊療養を大幅に拡充するために宿泊施設及び医療関係者を確保する必要性
- ウ 診療の手引きにおいて「入院の上で慎重に観察」とされている中等症Ⅰの患者が今回の方針変更により原則自宅療養となることの確認

（2）最近の新型コロナウイルスの感染拡大状況と東京オリンピック競技大会開催との関係についての尾身参考人の見解

早稲田夕季君（立民）

（1）最近の新型コロナウイルス感染症感染拡大関係

- ア 最近の急激な感染拡大への尾身参考人の見解及び先日の尾身参考人ら専門家との面談における菅内閣総理大臣の発言
- イ 面談後に行われた菅内閣総理大臣の会見において感染拡大への危機感が国民に十分に伝わったか

否かに関する尾身参考人の見解

ウ テレワークの促進を含む人流を減少させるための施策の推進に対する尾身参考人の見解

(2) 新型コロナウイルス感染症について重症患者ら以外は自宅療養を基本とする運用の見直し関係

ア 入院対象者を重症者らに限定する方針転換について事前に尾身参考人に相談があったか否かの確認

イ 方針転換を決めた責任者及び事前に専門家の意見を聞いたか否かの確認

(3) 訪問看護等に係る診療報酬関係

ア 自宅療養患者の増加が見込まれる中で訪問看護に係る診療報酬を拡充する必要性

イ 往診・訪問診療について更なる支援を行う必要性

中島克仁君（立民）

(1) 厚生労働大臣が感染状況の「フェーズが変わった」と認識したタイミング

(2) 新型コロナウイルス感染症について重症患者ら以外は自宅療養を基本とする運用の見直し関係

ア 自宅療養する中等症患者の増加に備えた訪問医の確保策

イ 重症化リスクの高い中等症患者が自宅療養を余儀なくされる可能性

ウ 入院の必要性を判断する医師が十分に確保できているか否かの確認

(3) イベルメクチンに係る販売規制を撤廃するよう厚生労働大臣から指示する必要性

山井和則君（立民）

(1) 新型コロナウイルス感染症について重症患者ら以外は自宅療養を基本とする運用の見直し関係

ア 中等症患者が自宅で症状が悪化した場合において直ちにかつ確実に入院できる保証の有無

イ 自宅療養の患者が死亡した場合の厚生労働大臣の責任

ウ 運用の見直しを撤回する必要性

エ 肺炎症状のある中等症Ⅰの患者は従来どおり入院が可能であることの確認

オ 自宅で死亡するリスクが高まる懸念についての尾身参考人の見解

(2) 低所得者世帯に対し早急に給付金を支給する必要性

(3) 緊急事態宣言の対象を全国に拡大する必要性及び東京都における新型コロナウイルス感染症の陽性者が1万人を超える可能性についての尾身参考人の見解

宮本徹君（共産）

新型コロナウイルス感染症について重症患者ら以外は自宅療養を基本とする運用の見直し関係

ア 急激な症状悪化の際に連絡できずに自宅で死亡する患者が増加する懸念

イ 急激な症状悪化は把握し切れないのではないかと指摘に対する厚生労働大臣の認識

ウ 治療の開始が遅れることにより重症者が増加する懸念

エ 運用の見直しを撤回した上で宿泊療養の抜本的な強化を含めた24時間体制の診療や看護を目指す必要性

青山雅幸君（維新）

新型コロナウイルス感染症関係

ア デルタ株の主症状が鼻水や喉の痛みなど風邪と類似した症状に変化していること及び死亡率が低下していることなど病態の変化についての把握状況

イ 症状の悪化した自宅療養者の医療へのアクセス向上策について通院を可能とすることも含め検討

する必要性

ウ 緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が新規感染者数に与える効果を検証する必要性についての
尾身参考人の見解

高井崇志君（国民）

- (1) 抗原検査で陰性であれば飲食店への入店を認める施策を実施する必要性及び抗原検査キットが大量生産され価格が下がるまで政府が一定程度無償配布する必要性
- (2) 先日提出した総合支援基金及び生活困窮者自立支援金に関する要望書への対応方針
- (3) 令和2年度予算からの繰越金 30 兆円の組替えや 100 兆円規模の国債発行により国民一律 10 万円給付や時短要請に応じた飲食店に対する協力金の増額等の施策を実施する必要性及び財政健全化が必要な理由